

はいっとお通信

令和3年1月25日発行



梅津代表が描いた絵でTシャツをつくりました。

第8号

「はいっとお通信」の「はいっとお」の意味は、大石田の方言で、よその家を訪問する際に玄関先で「入りますよう」という意味の声がけ、挨拶です。



〒999-4112

山形県北村山郡大石田町緑町13-15

サンコーポ・グリーン503号

TEL 0237-35-5510

FAX 0237-53-0080

E-mail cil_hottolife@ebony.plala.or.jp

梅津代表の描いた絵がTシャツになりました！

この度、ほっとらいふ代表の梅津が若かりし(?)頃に描いた絵がTシャツになりました！！通称「梅T」！あまりの人気っぷりに、ほっとらいふメンバー全員が持っています！

どう描くのか聞いてみると、見た物を描くのはもちろんですが頭の中でイメージした物も描くとの事でした。私にはとても同じ様に描ける気がしません笑。そんな画家の一面も併せ持つ梅津代表に、自らが描いた絵がTシャツになった感想を聞いてみました。

「みんなが着るTシャツの絵柄に選んでくれたことに感謝しています。素直に嬉しかったです。」

梅津代表！本当に良かったですね！



廣子チーム初めての女子会 IN 白鷹町あゆ茶屋

令和2年10月8日、道の駅白鷹ヤナ公園のあゆ茶屋にヘルパーさん達と出掛けました。ここは私にとって何度も家族で来た懐かしい思い出の場所です。山深く静かで趣のある建物で、食事も美味しくお気に入りでした。

感染予防のため、開店直後の誰も来ていない時間に入りました。事前に注文していた鮎尽くしのお弁当セットもすぐ出てきたので、他のお客さんとあまり接触せずすみしました。

こうしてヘルパーさん達と遠出するのは初めてで、私が外食するのも今年初めてになりました。ミニバンのレンタカーに乗ってみんなで一緒に出掛けるのも初めてでした。

美味しい食事でしたし、和やかでとても楽しい時間を過ごすことができました。ヘルパーさんの1人が体調を崩し参加できなかったのが残念でした。コロナが落ち着いたらまたヘルパーさんみんなと出掛けて、楽しい時間を過ごせればと思います。



福原中学校福祉体験学習

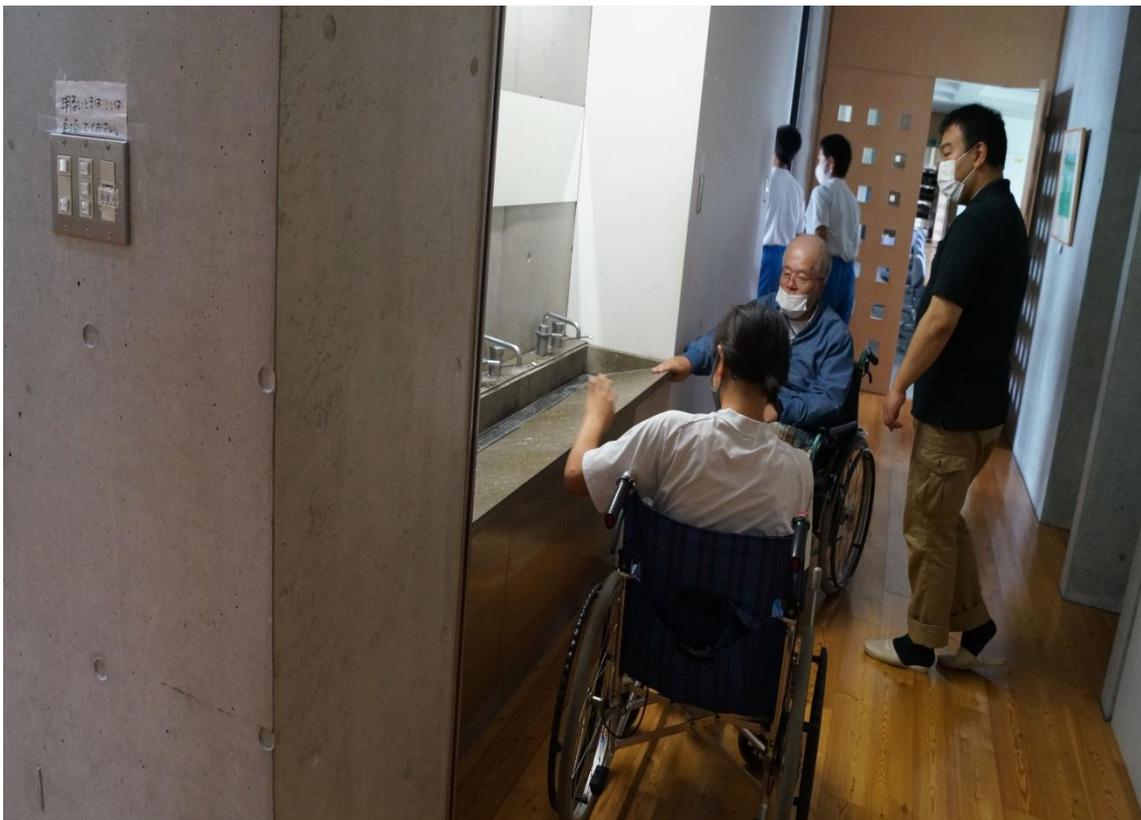
去る令和2年7月16日に、尾花沢市立福原中学校様と同市社会福祉協議会様からのご依頼で、福祉体験学習の車椅子体験を担当させていただきました。

「障がい者を知ってもらう」をコンセプトに、生徒さん達に車椅子に乗ってもらいながら、

- ・段差を通る
- ・自販機ジュース購入
- ・地面に落とした携帯電話を拾う
- ・手洗い場での手洗い

を体験していただきました。

今回の体験が皆さんの'より良い'人生に活かされる事を願います。それが'より良い'社会に繋がっていくのですから。



ほっとらいふ企画！

ブルーペイント in 北村山高等学校！

去る7月30日・8月27日に、北村山高校敷地内の車いす駐車場のペイントを北村山高校ボランティアクラブ（KVC）の皆さんと一緒に行了しました！

もっと塗り
たかったな
(笑)



当事者の鈴木さんは「生徒さん達がすごく楽しそうにされてるのが良かった」との事。

生徒さんの1人からは「全員で楽しんでやる事が出来たし、人の為に仕事が出来たんだなって思って、すごくやりがいを感じる事が出来た」との感想をいただきました。



楽しかった事はずっと記憶に残るもの。いつかまたその記憶が人生の‘良い’行動のきっかけになれば、幸いですね。

～水害体験を通じて～

去る令和2年7月の豪雨により、山形県内では甚大な被害が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。ほっとらいふ障がい当事者も影響を受け、各自対応に追われましたが、何とか無事乗り切る事ができました。ここでは各当事者に災害当時「どう対処したか」「感想、反省など」を振り返ってもらいました。

梅津洋治さん・頸髄損傷（大石田町）

○どう対処しましたか

東根市のホテルに避難した。事前に避難準備（荷作り）はしていた。早めに避難しようとも考えていた。地元の中学校在指定避難場所になっているが、障がい者の対応がされていないのを東日本大震災時に経験していた。

○感想、反省など

早めに対応できたので困らなかった。ホテルで地元の映像をニュースで見た時、危険な状況になっていたのが確認できた。避難して本当に良かったと思った。

鈴木廣子さん・脊髄性筋委縮症（南陽市）

7月28日朝6時から大雨警報、午後になり避難準備情報レベル3になったので避難入院しました。24時間呼吸器を使用していて停電の恐れがあるからです。

○感想、反省など

病院からコロナ感染予防のため、ヘルパーの付き添いは認められませんでした。声を出せないわたしの口の動きだけで看護師に理解してもらうのは非常に困難でした。してほしいことを伝えても伝わらず、もどかしさばかりが募りました。それが次々とエンドレスに続くので疲れ果てました。コロナ感染禍の中ではヘルパーの付き添いは認められないと思われるので、体調を崩して入院にならないように努めていきます。しかし、災害が起きた時はためらわずに避難入院する覚悟が必要だと考えています。

鈴木俊仁さん・小児マヒによる両下肢機能障害（尾花沢市）

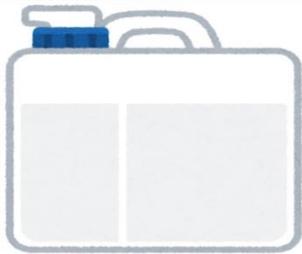
○どう対処しましたか

- ・（断水の為）給水タンク確保。給水車へ行き給水。
- ・食器をラップで包み食べ物を盛り付け、食器を洗わずに済むようにした。

○感想、反省など

当初は正直「大丈夫だろう」という気持ちだったが、断水してはじめて危機感がでた。飲み水の事しか頭に無く、トイレや洗い物にも水が必要な事に気付いた。あたふたしてしまい介助者に指示が出来なかった。

反省としては、・日頃から対策準備しておく。・市の情報を元に事前に水を溜めておく（風呂等）



すーさんが尾花沢市市民文化祭に出品しました！！

去る令和2年10月31日から11月3日に開催された尾花沢市市民文化祭に、すーさんこと鈴木俊仁さんがビーズアート3品を出品、展示されました！ステイホーム中にこつこつと完成させた作品が展示されたので「完成させた満足感がある」と、満足そう！「毎年何かやりたいと思っていた。（文化祭出品という）やれる場所が見つかったし、続けられる趣味、楽しみも見つかった。毎年続けたい！」と、楽しみを見つけたすーさんに笑みが浮かんでいました♪



会員募集のお知らせ

「CILほっとらいふ」の活動は、会員一人ひとりの皆さんの会費によって支えられています。
そのため「CILほっとらいふ」の考え方や活動にご賛同・ご協力いただける方々を募集しています。

●正会員

年会費/1口2.000円

※本会のサービスを、利用する会員です。

●賛助会員

《個人》年会費/1口2.000円

《団体》年会費/1口5.000円

※本会の主旨に賛同し、金銭的な援助をしてくださる会員です。

◎会費・寄付金の振込先

《銀行》

山形銀行 大石田支店

普通/店番452 口座番号：345784

名義人/障がい者自立生活センター

ほっとらいふ

代表 梅津 洋治

ほっとらいふのホームページが新しくなりました
<http://cil-hottolife.com/>

